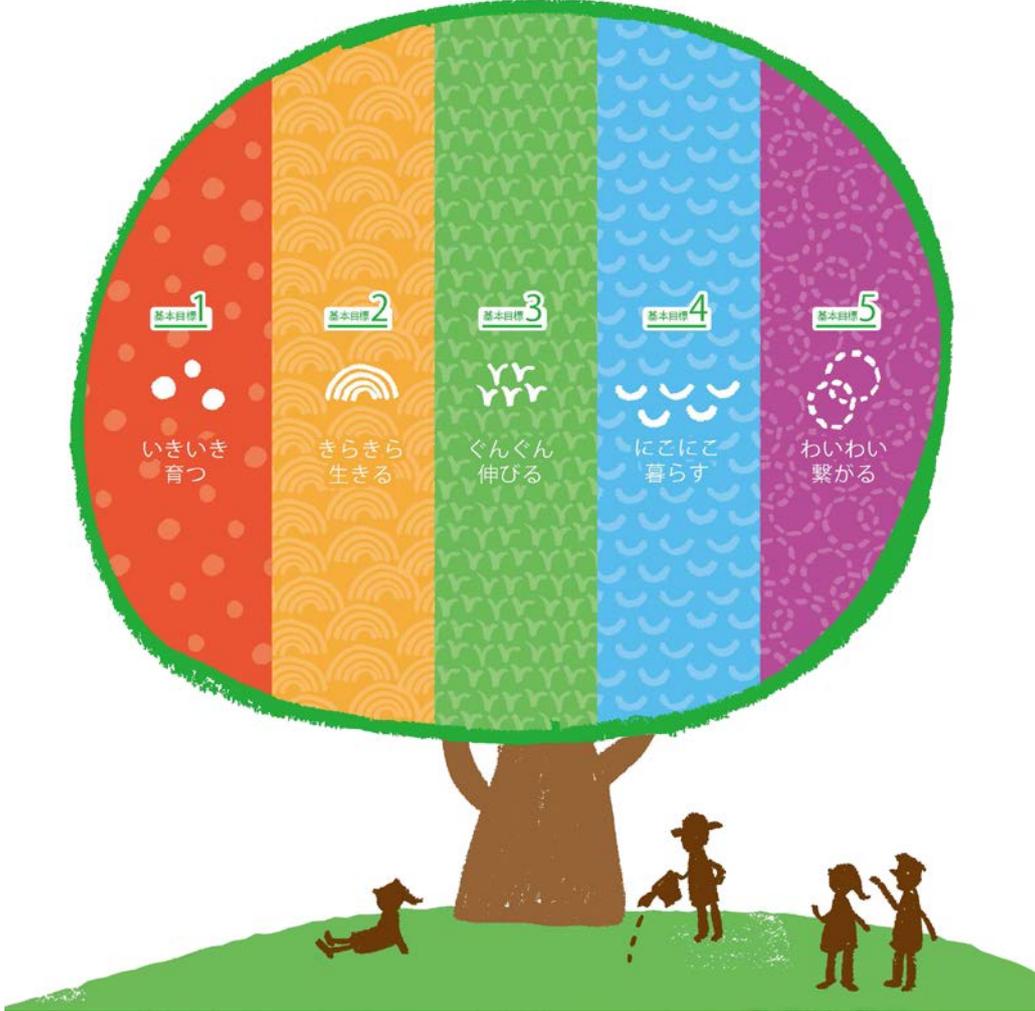


# 平成31年度

## 施政方針における主要な取り組み



# 菊 川 市

第2次菊川市総合計画の5つの基本目標を基に職員が一丸となり『住みよさNo.1のまち』の実現に向けて取り組みます。

## 5つの基本目標

- 1 子どもがいきいき育つまち (P1 ~ 3)
- 2 健康で元気に暮らせるまち (P4 ~ 5)
- 3 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち (P7 ~ 11)
- 4 快適な環境で安心して暮らせるまち (P12 ~ 16)
- 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち (P17 ~ 19)

◎市制15周年記念事業 (P20 ~ 22)

# 1 子どもがいきいき育つまち

## こども未来部の新設

★◆こども未来部の新設 **新規** 《766千円》

◇妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援をより充実させるとともに、就学前の子どもに関する事務のワンストップ化を図り、市民の皆様の利便性向上につなげることを目的として『こども未来部』を新設します。

## 妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援

◆家庭児童相談事業 **継続** 《4,789千円》

◇家庭における子育てに関する悩みや不安をうかがい、解決に向けてお手伝いいたします。

◆子育て支援センター事業 **継続** 《11,573千円》

◇子どもたちが元気にすくすく育つように育児相談、子育て情報の発信、子育てサークルの育成・支援などを行います。

◆健康診査事業（乳幼児） **継続** 《5,996千円》

◇子どもたちのすこやかな成長のために、妊婦健診や月齢期における各種健康診査事業を実施します。

◆予防接種事業（乳幼児） **継続** 《113,830千円》

◇乳幼児、児童を対象とした予防接種を個別接種により実施します。

## 子ども・子育て支援事業計画の策定

### ★◆次期「子ども・子育て支援事業計画」策定事業 **新規** 《 3,668 千円》

◇「切れ目のない子ども・子育て支援」の実施を目指し、本市で子育てする市民の皆様が、安心して子育てできると実感し、本市に住んでよかったと思っただけの施策を展開するための、次期「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

## 待機児童の解消に向けた対策

### ◆小笠地域園舎再編整備事業 **継続** 《 57,593 千円》

◇小笠南地域の幼稚園・保育園再編におけるみなみこども園の園舎完成に伴い、小笠南幼稚園の園舎解体と駐車場の整備を行います。

### ◆小規模保育施設開設支援事業 **新規** 《 20,000 千円》

◇市内の法人による小規模保育所の開設に係る施設整備に対し支援をします。

### ★◆放課後児童クラブ整備事業 **新規** 《 110,312 千円》

◇放課後児童クラブの入所希望者が増加し、待機児童が発生していることから、堀之内小学校と加茂小学校に専用施設の新築と増築を行います。

## 第3子以降の保育料無償化

### ◆総合戦略・多子世帯保育料軽減事業 **☆戦略** **継続** 《 ---- 》

◇多子世帯の保育料の負担を軽減するため、第3子について保育料の完全無償化を実施します。

## 新生児出産祝い金事業の実施

### ◆総合戦略・新生児出産祝い事業 **☆戦略** **継続** 《 24,100 千円》

◇第2子以降のお子さんが生まれて、引き続き菊川市にお住まいになる方に、お祝金を支給することにより、少子化対策・出生率低下の抑制・多子世帯への経済的支援と菊川市への定住を促進します。

## 子育て応援アプリ「きくすく」による子育て情報の提供

### ◆総合戦略・子育てアプリ事業 **☆戦略** **継続** 《 1,407 千円》

◇妊婦さんや子育て世帯が、手軽に子育て情報を取得できるよう、スマートフォン向けアプリケーションによる情報サービスの周知・啓発を図ります。

## こども医療費助成

### ◆こども医療費助成事業 **継続** 《 207,254 千円》

◇こどもの疾病を早期に発見し、早期に適切な治療を受けさせ、もって疾病の慢性化の予防を促進し、併せて保護者の経済的負担の軽減を図るため、治療に要する医療費の助成を行います。

## ICT環境を活かし、魅力ある授業やわかる授業の推進

### ◆総合戦略・ICT教育推進事業

☆戦略

拡充

《 2,721千円》

◇ICT教育推進を目的に導入したタブレット型端末において、過去に購入した教師用の231台をリースにより更新します。

## 児童生徒の発達に合った学びを実現

### ◆小中一貫・連携教育推進事業

拡充

《 3,369千円》

◇各中学校区において「小・中学校間のたての接続」と「学校と地域社会のよこの連携」を基盤とした小中一貫教育を推進し、今年度は岳洋中学校区に学舎運営協議会を設置し、地域の特色を生かした新たな学舎・学校づくりについて検討を行います。

## 児童・生徒の学校生活における健康面の配慮や快適な学習環境の確保



### ◆小中学校空調設備整備事業(H30繰越事業)

継続

《 501,882千円》

◇近年の厳しい気象状況に対応し、児童の学校生活における健康面の配慮や快適な学習環境を確保し、教育環境の改善を図るため、公立幼稚園及び公立小中学校の普通教室へ空調設備を整備します。



### ◆加茂小学校南校舎増築事業

継続

《 558,567千円》

◇加茂小学校の児童数の急激な増加に対応するため、南校舎を増築します。



### ◆加茂小学校耐震補強・設備改修事業

新規

《 20,041千円》

◇耐震力がやや劣る加茂小学校において、耐震補強・大規模改修の設計業務委託を行います。

## 次代を担う人材の育成と人材還流の仕組みづくり

### ◆総合戦略・中学生ふるさと未来塾事業費

☆戦略

継続

《 243千円》

◇中学生を対象に、菊川市で働くことの良さについて学び、さらには菊川市の良さに気づき、将来について考えてもらうことを目的に、市内に事業所を有する企業等を講師とする講演会(プレゼンテーション)を開催します。

### ◆総合戦略・高校生ふるさとセミナー事業費

☆戦略

継続

《 60千円》

◇市内2校の高校生を対象に、地域について学び、考え、見つけた課題を主体的に捉えて解決策を創り上げる事業を連携して実施します。

## 2 健康で元気に暮らせるまち

### 「第2次菊川すこやかプラン」に基づく健康づくりの推進

#### ◆「第2次菊川すこやかプラン」推進事業 **継続** 《各課連携予算》

◇生活習慣病の発症・重症化予防と介護予防に努めるため、市民一人ひとりが健康についての正しい知識を持ち、ライフステージに応じた健康づくりに取り組みます。

#### ◆検診事業 **継続** 《 37,221 千円》

◇がん検診や各種検診を実施し、疾病予防に取り組むとともに、疾病に関する知識・意識の啓発を図ります。

#### ◆健康増進事業 **継続** 《 616 千円》

◇主に40歳からの生活習慣の改善に向けた働きかけを行い、高齢期になっても元気で生活することができる市民を増やします。

#### ◆健康マイレージ事業費 **継続** 《 561 千円》

◇多くの世代に健康づくりの取り組みを広げることを目的に、健康づくりのきっかけとなるよう、ポイントを貯めて特典が受けられる楽しさを感じる健康マイレージ事業を実施します。

#### ◆予防接種事業 **継続** 《 40,617 千円》

◇感染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するため予防接種等を実施します。

### 地域包括ケアシステムの充実

#### ◆在宅医療・介護連携推進事業 ※介護保険特別会計 **継続** 《 3,778 千円》

◇医療と介護の両方を必要とする高齢者が、自分らしい人生を住み慣れた地域で最後まで続けることができるよう、関係機関が連携し多職種協働する体制を実施します。

#### ◆認知症総合支援事業 ※介護保険特別会計 **継続** 《 729 千円》

◇認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく人生の最後まで暮らし続けることができる社会を目指し、市民の認知症への理解を深め、支援者の認知症対応力の向上を図ります。また、認知症初期集中支援チームを中心に、医療や介護に繋がっていない場合や、認知症により生活が困難になっているケースを短期集中的に多職種が連携し、対応を行います。

### プレミアム付商品券事業の実施

#### ★◆プレミアム付商品券事業 **新規** 《 56,054 千円》

◇消費税・地方消費税の10%への引上げが低所得者や子育て世帯（0～2歳児）の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行います。

## 急性期から在宅まで切れ目のない医療の提供

### ★◆菊川病院運営事業（一般会計繰出金） **継続** 《 1,086,463 千円》

◇菊川市立総合病院と菊川市家庭医療センターでは急性期から在宅まで切れ目のない医療を提供しています。その菊川病院に対し、一般会計から繰出金を支出します。

## 体育協会やスポーツ推進委員との連携

### ◆スポーツ推進委員活動事業 **継続** 《 3,055 千円》

◇スポーツ推進委員と連携し、事業実施に係る連絡調整及び各種スポーツイベント等の企画・運営について協議し、スポーツ事業の推進を図ります。

## スポーツ教室・大会の開催

### ◆生涯スポーツ推進事業 **継続** 《 2,556 千円》

◇市民の健康、体力づくりや生きがいづくりにつながる一人1スポーツを推奨することにより、市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるよう、誰もがいつでも気軽に取り組むことのできる軽スポーツや体操を主としたスポーツ教室を開催します。

### ◆スポーツ大会推進事業 **拡充** **15周年** 《 5,036 千円》

◇子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、市民が気軽に参加できる軽スポーツを中心に市主催大会を開催し、スポーツをとおして多世代間の交流を促進するとともに、健康で心豊かな人づくりに寄与します。また、今年度は市制15周年記念事業として菊川cityマラソンにゲストランナーを招きます。

## 関口隆吉氏の功績を顕彰

### ★◆関口隆吉氏顕彰事業 **新規** **15周年** 《 14,876 千円》

◇市制15周年を記念し、郷土の偉人である初代静岡県知事関口隆吉氏の銅像を建立し、功績を称える式典を開催します。

## 第三次菊川市子ども読書活動推進計画の実施

### ◆子ども読書活動推進事業 **継続** 《 1,446 千円》

◇第三次菊川市子ども読書活動推進計画に基づいた活動を行い、次世代を担う子どもたちに読書の楽しさ大切さを伝え、子どもたちの成長を支えていきます。

### 3 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち

#### 農業経営基盤の強化

★ ◆ 後継者育成推進事業(強い農業づくり交付金事業) **新規** 《 199,500千円》

◇ J Aが実施する夢咲青果物流通センター（トマト選果場）の設備更新を支援します。

#### 若手生産者の育成

◆ 後継者育成推進事業（経営体育成支援事業） **継続** 《 4,593千円》

◇ 農業用機械や施設を取得する際の経費を支援します。

◆ 担い手育成総合対策事業 **継続** 《 4,500千円》

◇ 新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を支援します。

#### 儲かる次世代農業モデルの推進

★ ◆ 総合戦略・次世代農業推進事業 **☆戦略 拡充** 《 100,137千円》

◇ 内陸フロンティア、アグリ姫、特産物推進、グリーンツーリズム等を絡めた内陸フロンティアを核とする市農業と交流人口増の取り組みについて、今後の事業展開の企画立案を実施します。

◇ 茶業経営の安定化や継続、耕作放棄地化の未然防止を図ることに對し「農地転換費用軽減支援事業費補助金」により支援します。

◇ 地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取り組みを支援します。

◇ 水田の耕作放棄地化の未然防止を目的に、小規模区画等、耕作条件が悪い水田における条件改善の取り組みに對し「水田耕作条件改善事業費補助金」により支援します。

◇ 菊川市の新たな地域特産物となりうる可能性のある野菜等の試験栽培や、開発した新たな地域特産物のブランド化を図るための支援を実施します。

#### 農業女子が輝ける菊川プロジェクトの実施

◆ 総合戦略・女性の就農推進事業 **☆戦略 継続** 《 4,132千円》

◇ 女性の発想や活動を地域農業に取り入れ、活性化に繋げていくため、「地域おこし協力隊」を活用し、農業の新たな魅力の発見や情報発信を進め、女性の就農支援体制づくりを進めます。

#### 土地改良施設の防災・減災対策の推進

◆ 県費補助ため池改修整備事業 **新規** 《 9,036千円》

◇ 高橋地区にある三ツ池南池の堤体改修工事の設計及び工事を実施します。

◆ 震災対策農業水利施設整備事業 **継続** 《 19,250千円》

◇ 県が実施する耐震不足のため池の改修工事等に対して負担します。



## 菊川茶の消費拡大事業の展開



### ◆茶消費拡大振興事業

継続

《 11,523 千円》

◇菊川市の特産であるお茶の消費拡大と宣伝事業に取り組む菊川市茶業協会に対し負担金を支出するとともに、本年度も引き続き若手茶生産者の意見を取り入れるパートナー事業や菊川茶のブランドの確立を目指し、事業の進捗を図ります。

### ◆総合戦略・茶交流体験促進事業

☆戦略

継続

《 756 千円》

◇県内外の方を招いて、収穫体験の実施や市の特産品をPRし、交流人口の増加を図ります。

## 小学校などが行うお茶の学習への取り組み

### ◆茶業振興事業（茶業委員会）

継続

《 1,100 千円》

◇茶業の振興を図る茶業委員会に負担金を支出し、茶業委員会の活動の中で小中学生のお茶を飲む生活習慣づくりを進めます。

## お茶の淹れ方教室の実施

### ◆茶消費拡大振興事業（再掲）

継続

《 11,523 千円》

◇茶の宣伝及び消費拡大等の事業に取り組む菊川市茶業協会に負担金を支出し、茶業協会の取り組みの中で小中学生のお茶を飲む生活習慣づくりを進めます。

## 静岡の茶草場農法のPR

### ◆茶草場農法推進事業

継続

《 870 千円》

◇環境への負荷を軽減した世界農業遺産「静岡の茶草場農法」を推進し、市内茶業を始めとする地域全体の活性化を図ることで、農法の保全や継承、景観及び生物多様性を保全する取り組みを行い、ブランド化やイベントへ出展しPRを実施します。



## 中小企業などへのきめ細かな支援

### ★◆企業支援訪問事業 **継続** 《 ---- 》

◇企業訪問により企業との信頼関係の構築を図るとともに、企業活動や経営状況の把握、行政情報の提供等の情報交換を行います。

### ◆経営改善普及事業 **継続** 《 12,300 千円》

◇商工会が実施する小規模事業者の経営や技術の改善発達を図るための経営改善普及事業を推進します。

### ◆商工業振興事業 **継続** 《 744 千円》

◇小口資金利子補給、小口資金信用保証料補助、短期経営改善資金利子補給などにより、市内商工業者の経営の安定化と成長を促進し、市内商工業の振興及び地域経済の活性化を図ります。

### ◆労働者福祉対策事業 **継続** 《 3,573 千円》

◇掛川市、御前崎市及び菊川市に所在する中小企業等勤労者の福祉向上を図るとともに、中小企業等の振興及び雇用の安定並びに地域社会の活性化に寄与することを目的とする小笠掛川勤労者福祉サービスセンターに対し負担金を支出します。

### ◆小笠地区雇用対策協議会事業 **継続** 《 244 千円》

◇企業求人説明会等により、多くの若者に地域の企業を知ってもらい、地元企業に就職してもらうことを推進する小笠地区雇用対策協議会に対し負担金を支出します。

### ◆農商工観連携地域産業活性化事業 **継続** 《 66 千円》

◇地域経済の活性化に向けて、市の農商工業、観光等地域産業の発展等について、関係事業者から広く意見を聴取し、施策事業への取り組み及び各事業の連携強化を図る目的で会議を開催します。

◇行政・JA遠州夢咲・観光協会・茶業協会・商工会が参加し毎月開催している「地域経済産業情報交換会」を通じ、事業の情報共有化を図り、農商工観連携による事業を推進します。

### ◆産業支援機関連携事業 **継続** 《 1,020 千円》

◇静岡県国際経済振興会（SIBA）、浜松地域イノベーション推進機構、フォトンバレーセンター、日本貿易振興機構（JETRO）等の産業支援機関と連携し地域産業の活性化に取り組みます。

## 新しい工業用地の候補地の検討

### ◆工業振興事業 **継続** 《 ---- 》

◇昨年度に開発の可能性を調査した工業用候補地について、関係各課や用地関係者との調整等を図り、事業化に向けた検討を行います。



## 地域資源を活かした体験型観光の推進

### ◆観光振興事業(菊川市観光協会運営事業費補助)(再掲) **継続**《7,093 千円》

◇菊川市における観光事業の振興を図り、文化、産業の発展向上に資することを目的とする菊川市観光協会への補助金を支出します。

### ◆総合戦略・交流促進事業(再掲) **☆戦略** **継続** 《 1,200 千円》

◇菊川市の地域資源の魅力を都市部等で情報発信・PRする情報発信事業や、菊川市を訪れる方の満足度を高める交流促進事業を、関係事業者等と連携し実施します。

### ◆総合戦略・茶交流体験促進事業 **☆戦略** **継続** 《 756 千円》

◇都市部で生活する方を招き、世界農業遺産に認定された「茶草場」や「棚田」など豊かな自然景観や住環境の中で、茶摘みや野菜収穫体験、菊川ブランドなど市の特産品、名産品を販売PRすることで交流人口の増加を図ります。



## 4 快適な環境で安心して暮らせるまち

### 防災意識の向上と防災知識の普及

#### ◆防災啓発事業 **継続** 《 925 千円》

◇防災フェア、防災講演会等の開催を通して家庭での防災意識の向上を図ります。

### 一人ひとりが自分や家族の安全を守る取り組みの推進

#### ★◆大規模地震対策等総合支援事業（自助） **拡充** 《 3,405 千円》

◇地震発生時の家具等の転倒による被害を抑制するため、要配慮者世帯を対象として家具転倒防止対策事業を実施します。

◇地震後の電力復旧の際における火災を防止するため、対象世帯を65歳以上に引き下げ、かつ、障害者等要配慮者を含む世帯を対象を拡充し実施します。

- ①耐震シェルター整備費補助金
- ②防災ベッド購入費補助金
- ③（拡充）感震ブレーカー設置補助金

### TOUKAI-0 事業の推進

#### ★◆建築物等耐震改修促進事業 **継続** 《 14,008 千円》

◇予想される東海・東南海等大地震による建物やブロック塀の倒壊から市民の命を守るため、既存住宅等の耐震補強やブロック塀の撤去・改修等への補助を実施します。

### 地区防災組織と避難所運営組織の活動の支援

#### ◆地震防災対策推進事業 **継続** 《 1,247 千円》

◇自主防災会等地域の防災組織の育成強化と防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を図ります。

#### ◆防災施設等整備事業 **継続** 《 5,443 千円》

◇六郷地区センター、牧之原農村婦人の家に避難所用防災倉庫を整備します。

### 自主防災組織の活動と防災資機材の整備を支援

#### ◆大規模地震対策等総合支援事業（共助） **継続** 《 15,135 千円》

◇自主防災会等地域の防災組織の育成強化と防災意識の高揚を図り、地域防災力の基盤整備を図ります。

## 地域防災の担い手となる人材育成

### ◆防災士育成事業 **新規** 《 55 千円》

◇自主防災会や避難所運営委員会等の地域防災の担い手となる人材を育成するため、静岡県ふじのくに防災士資格の取得に対し補助を行います。

## 防災資機材や食料の備蓄

### ◆大規模地震対策等総合支援事業（公助） **継続** 《 16,089 千円》

◇大規模地震災害発生の際に発生が想定される被災者支援のための食料・生活物資及び資機材の備蓄を計画的に進めます。

## 水防センターの整備

### ◆水防拠点整備事業 **継続** 《 10,855 千円》

◇国土交通省浜松河川国道事務所と進める河川防災ステーションへの水防センター関連施設建設にかかる設計業務委託を実施するとともに、堤防道路拡幅工事を静岡県と連携して実施します。

## 原子力防災や避難に関する知識の周知と普及

### ◆広報・調査等事業 **継続** 《 1,497 千円》

◇原子力発電所における放射性物質又は放射線の外部への異常な放出事故が発生した場合に備え、放射線から身を守るために必要な知識の普及を図ります。

## 高規格救急車の更新

### ★◆高規格救急車整備事業 **新規** 《 36,036 千円》

◇複雑多様化する火災、救急、救助等の災害に的確に対応するため、老朽化した高規格救急車の更新を行います。

## 消防団員活動の環境整備

### ★◆消防団蔵置所建設事業 **新規** 《 52,350 千円》

◇消防団の活動拠点である蔵置所の建設工事（横地分団蔵置所）を実施します。

### ◆消防団資機材整備事業 **拡充** 《 7,656 千円》

◇消防団員活動の環境整備のため、災害時に使用する資器材や個人装備品を整備します。

### ◆消防自動車等整備事業 **新規** 《 19,382 千円》

◇地域防災の要となる消防団ポンプ車両（小笠北分団2）を老朽化により更新を行います。

## 幹線道路や生活道路などの基盤整備

### ◆市道南44号線整備事業 **継続** 《 6,332千円》

◇市道南44号線は市立小笠南小学校に隣接する通学路であり、児童等の交通安全を図るため歩道整備を行い、本年度の完了を目指します。

### ◆街路青葉通り嶺田線整備事業（現工区） **継続** 《 28,062千円》

◇都市計画道路青葉通り嶺田線は交通の円滑化及び安全で安心な交通空間の確保を図るため、拡幅整備を行い、本年度の完了を目指します。

### ★◆街路青葉通り嶺田線整備事業（新規工区） **新規** 《 24,980千円》

◇都市計画道路青葉通り嶺田線の小松洗橋などの調査設計や関係機関との協議を進めます。

### ◆掛川浜岡線バイパス整備事業 **継続** 《 39,676千円》

◇掛川浜岡線小笠バイパスの赤土地内から高橋地内を結ぶ延長1,100mの道路整備を実施します。

### ◆市道大須賀金谷線整備事業 **継続** 《 35,491千円》

◇市道大須賀金谷線は神尾地区から横地地区を結ぶ主要幹線であり、道路ネットワークの強化や交通安全を図るため整備を行います。

### ◆潮海寺地区計画事業 **継続** 《 28,528千円》

◇官民協働で潮海寺地区の都市基盤整備を行い、狭隘道路整備率の向上及び住環境の改善を図ります。

## 長寿命化計画に基づく予防的な修繕

### ★◆道路橋梁長寿命化事業 **継続** 《 368,569千円》

◇市が管理する道路施設（橋梁、舗装、法面等、道路付属物）について、点検による現状の把握、健全性の判定、また、その対策工事等の実施で道路施設の長寿命化を進めるとともに、市内道路ネットワークの維持と道路利用者及び第三者被害の防止を図ります。

### ◆市営住宅長寿命化事業 **継続** 《 34,801千円》

◇市営住宅を長期に渡り健全に活用するため平成31（2019）年度は市営上本所団地D棟の改修工事やA棟の改修設計を実施します。

## 菊川駅北整備構想に基づく検討

### ◆総合戦略・駅北構想策定事業 **☆戦略 継続** 《 498千円》

◇菊川駅北整備構想に基づき、土地利用など中期的なまちづくりの検討を開始します。

## 立地適正化計画策定への取り組み

### ◆立地適正化計画策定事業 **継続** 《 8,920 千円》

◇持続可能なまちづくりとして取り組むコンパクトシティ形成に向けた分析や具体的な施策を定めるため、立地適正化計画の策定に取り組みます。

## 地域公共交通網形成計画の策定

### ◆公共交通推進事業 **継続** 《 385 千円》

◇地域公共交通会議を開催するなど市内の公共交通のあり方を検討し、菊川市地域公共交通網形成計画を策定します。

## コミュニティバスの運行

### ★◆コミュニティバス運行事業 **継続** 《 80,950 千円》

◇路線バスが運行していない交通空白地域の解消を目的に整備しているコミュニティバスを運行するとともに車両の購入など次年度以降の運行の準備を進めます。

## 若者世帯定住促進補助への取り組み

### ◆総合戦略・菊川市住宅取得補助事業 **☆戦略 継続** 《 50,000 千円》

◇市内への若者世代定住や三世帯同居促進を目的とし、住宅取得者へ補助金を交付します。

## 次期環境基本計画の策定

### ◆環境基本計画策定事業 **継続** 《 3,151 千円》

◇現計画で定めた施策の進捗状況を検証するとともに、近年の環境を取り巻く状況の変化などを反映させ、環境施策を総合的かつ計画的に推進する次期計画を策定します。

## 次期一般廃棄物処理基本計画の策定

### ◆一般廃棄物処理基本計画策定事業 **新規** 《 ---- 》

◇資源循環型社会の構築を図るとともに、地域の水環境を保全し計画的に推進するため、2020年度までの2年間で次期計画を策定します。

## 菊川市のごみの出し方マニュアルの改定

### ★◆塵芥収集事業 **新規** 《 1,669 千円》

◇家庭ごみの出し方マニュアルを作成し市民に周知します。

## 浄化槽設置事業費補助制度の推進

### ◆浄化槽設置事業 **継続** 《 67,556 千円》

◇生活排水処理の向上・環境への負荷軽減を図るため、浄化槽の設置費に対し補助金を交付します。

## 下水道の整備

### ◆下水道整備事業 ※下水道事業会計 **継続** 《 256,960 千円》

◇菊川水系の水質浄化を図るため、下水道の整備を実施します。

## 上水道の整備

### ◆水道整備事業 ※水道事業会計 **継続** 《 322,394 千円》

◇災害に強い管路への改良に取り組みます。



## 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち

### 協働の指針の周知

#### ◆地域企画推進事業 **継続** 《 203 千円》

◇協働の指針に基づき協働のまちづくりを推進するため、協働推進委員会を開催し進捗状況についての確認を行います。また、協働の指針を広く周知するために概要版を作成し配布します。

### 地域課題の解決

#### ◆1%地域づくり活動交付金事業 **継続** 《 16,121 千円》

◇市民が自ら計画し実践する地域づくり活動に対し財政支援を行うことで、地域活動の活性化を推進します。

### 庁舎東館周辺の賑わいの創出

#### ★◆本庁舎東館整備事業 **継続** 《 407,321 千円》

◇「市民が集うことのできる賑わいの場」や地域コミュニティ活動の拠点である「市民協働センター」、「町部地区センター」及び「職員の執務、会議スペース」などの複合機能を集約した市役所東館を整備します。

#### ◆総合戦略・市民協働センター活動推進事業

#### ☆戦略 **継続** 《 11,691 千円》

◇市民活動の更なる活性化と市民協働の推進を目指し、地域で活動している市民団体等を支援する市民協働センターを委託により運営します。

#### ★◆総合戦略・市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業

#### ☆戦略 **新規** 《 9,436 千円》

◇まちづくり活動の機運の高まりや庁舎東館新築整備に伴う地域内交流人口の拡大機会を生かし、JR 菊川駅前から庁舎東館周辺の賑わいを市民の力により創出する取り組みを産官学金の連携により研究します。

### 六郷地区センターの整備

#### ★◆六郷地区センター整備事業 **継続** 《 170,911 千円》

◇昭和54年度に建築され老朽化が進む六郷地区センターについて、平成31（2019）年度末までに移転・新築するための、建設工事を実施します。

## シティプロモーションへの取り組み

### ◆総合戦略・知名度向上事業 ☆戦略 新規 15周年 《 804千円》

◇市制15周年記念事業として市内の魅力スポットを巡る体験型謎解きイベントを企画し、市内外からの集客と回遊を高め市の知名度向上を図ります。

### ◆総合戦略・菊川市魅力発信事業 ☆戦略 新規 《 ---- 》

◇ウィキペディアタウン（地域情報をインターネット上の百科事典「ウィキペディア」へ掲載すること）を実施します。

## 移住・定住の促進

### ◆移住・定住・交流推進事業 拡充 《 3,422千円》

◇移住を検討している方に菊川市を知っていただくための市内案内の実施や、首都圏等で開催する移住相談会等へ参加します。また、東京圏からの移住促進及び中小企業の人材確保対策のため「移住就業支援事業費補助金」により支援します。

## 働き方改革への取り組み

### ★◆働き方改革推進事業 新規 《 4,482千円》

◇職員向けに働き方改革の研修を実施し、意識改革を図ります。また、一部の部署で業務に応じて働く場所を選べるオフィス環境とし、作業効率の向上を図ります。

### ◆人事給与システム拡張事業 拡充 《 7,214千円》

◇人事給与システムの更新に併せこれまで手作業で処理していた出退勤や時間外の管理、休暇申請、年末調整処理を電子化することで、計算ミスの削減や集計事務の軽減を図ります。

### ★◆OA化推進事業 新規 《 10,696千円》

◇既存のノートパソコンを無線LANに対応したタッチ画面式の端末に変更することでペーパーレス会議の実現を図り、事務処理の効率化及び紙使用量の削減を図ります。

## 行政経営システムの導入

### ★◆行政経営システム導入事業 拡充 《 7,862千円》

◇財務会計システムや実行計画システムの更新に併せ、行政評価・実行計画・予算編成までを一連の流れとして、PDCAが効果的に回る仕組みを構築し、2020年度の当初予算要求から、この行政経営システムを稼働させるためのシステム構築を実施します。

## 市民サービスの利便性向上

### ★◆コンビニ交付システム導入事業 **新規** 《 40,688 千円》

◇マイナンバーカードを利用してコンビニ等に設置されている自動交付機から、各種証明書を発行するシステムを構築します。

### ◆O A化推進事業（再掲） **新規** 《 654 千円》

◇市のホームページに寄せられる市民からの質問に、A I（人工知能）が会話形式で応答し、必要に応じて関係する情報ページに誘導する仕組みを導入します。

## 行財政改革への取り組み

### ◆行財政改革推進事業 **継続** 《 843 千円》

◇菊川市新行財政改革推進方針に基づく菊川市CAPDo!を推進するため、行財政改革推進本部会並びに懇話会を開催し、着実に進めます。また、市民アンケートの実施により市民の満足度等を確認します。指定管理者制度の推進やネーミングライツ事業等により新たな財源の確保にも努め、健全な行財政基盤を確立するため、行財政改革を進めます。



# 市制15周年記念事業

市制15周年を記念して以下の事業を実施します。

## 平成30年度事業

### ◆シンボルマークの作成 《 50千円》

◇シンボルマークを作成し、各種印刷物等に活用することで、様々な場面で市制15周年を印象付けます。

### ◆オリジナルのぼりの作成 《 86千円》

◇市制15周年を広く市民にPRするため、「祝 菊川市制15周年」と記した「オリジナルのぼり」を作成し、イベント時や公共施設等に掲出します。

## 平成31年度事業

### ◆小谷村友好交流事業 《 1,043千円》

◇平成7年から友好交流をはじめた小谷村を菊川市民の方に知っていただくために交流ツアーを開催します。

### ◆菊川魅力スポット巡りで宝探し（再掲） 《 804千円》

◇菊川市シティプロモーション事業として、菊川市の新たな魅力スポットを市外の方にも訪れてもらうきっかけづくりを目的に、市内を回遊する体験型イベントを実施します。

### ◆記念名札の作成 《 ---- 》

◇職員用の名札を記念デザインにし、たくさんの人に見ていただくことで、市制15周年をPRします。

### ◆市役所・図書館で市制15周年のあゆみ展示 《 35千円》

◇菊川市誕生から15周年に至るまでの出来事などを撮影した写真等のパネル展示を行います。

### ◆記念デザイン封筒の作成 《 ---- 》

◇市で作成・使用している封筒を15周年記念デザインにし、記念の年を広く周知します。

### ◆防災フェア in きくがわ 《 843千円》

◇講演会や防災用品の展示などの催しを通して、防災に関する情報を発信し、防災を広く周知し、日頃から防災意識を高め、自助・共助の力を育成します。

◆冊子「菊川市15年のまちづくり」作成 《 173千円》

◇市制15周年を記念し、菊川市誕生から15年間に実施した合併関連のハード事業を紹介する冊子を作成します。

◆記念カード（マンホール）作成 《 106千円》

◇菊川市の魅力を紹介するオリジナルカードを作成して来訪者に配布し菊川市をPRします。

◆菊川市健康フォーラムの開催 《 450千円》

◇菊川病院がアエルにおいて開催する地域の皆様感謝デーのイベントの一部として、すこやかプランの基本理念である「みんなでつくろう 健康・元気に暮らせるまち きくがわ」の実現を目指す一環として、市民が健康で生活できることの大切さを知る機会とするために、健康に関する情報や資料の展示等を行います。

◆全国田んぼアートサミット in 菊川市（再掲） 《 3,300千円》

◇全国田んぼアートサミットを菊川市で開催することにより全国に菊川市の魅力を発信します。

◆菊川産業祭 2019（仮） 《 7,000千円》

◇菊川市の農業・商工業・観光の魅力を市内外に情報発信するとともに、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的とし開催します。

◆きらりと輝く花 大写真展 《 250千円》

◇「輝くみどりのまち」づくりの一環として、美しい空間環境の創造の推進を目的として写真展を開催します。

◆菊川市制15周年 &

菊川駅開業130周年記念 J R さわやかウォーキング 《 31千円》

◇菊川駅を利用し菊川に来ていただき、市内をウォーキングする方々に対して菊川市の魅力PRを実施します。また、農商工連携により販促活動も実施し、再度菊川市を訪れてもらい交流人口の増加を図ります。

◆第15回菊川市文化祭 《 1,350千円》

◇日頃から文化活動をしている菊川市内の個人・団体を中心に成果の発表をしていただき、多くの市民による菊川市の創造文化の発展と振興を図ります。

◆見る、知る、親しむ市民写生大会 《 187千円》

◇写生大会を平成30年度に整備された塩の道公園及びその周辺で開催し、芸術活動に参加する機会を設け優秀作品を広く周知することで、文化芸術への関心を高めるとともに、文化財の保護や周知を併せて図ります。

◆NHK 全国放送公開番組の公開収録 《 879千円》

◇市制15周年の到来を踏まえ、市制の節目を祝う機運の醸成と郷土への誇りと愛着を持っていただくとともに、菊川市の魅力を全国へ発信します。



◆第15回菊川cityマラソン（再掲） 《 1,644千円》

◇市制15周年を記念し、昨今の市民参加スポーツの中でも盛り上がりを見せるマラソンに着目し、ゲストランナーを招き菊川cityマラソンを盛り上げます。

◆スポーツレクリエーションフェスティバルkikugawa 2019 《335千円》

◇市制15周年を記念し、多くの市民が参加するスポーツレクリエーションフェスティバルkikugawaを盛り上げます。

◆関口隆吉氏顕彰事業（再掲） 《 14,876千円》

◇市制15周年を記念し、郷土の偉人である初代静岡県知事関口隆吉氏の銅像を建立し、功績を顕彰します。

◆菊川市「こども図書館」 《 200千円》

◇休日の図書館を特別に開館し、おはなし会や工作、体験等こども向けのイベントを通じて図書館や読書への親しみ・興味を深めてもらい、菊川市のこども読書活動を推進します。

◆第10回地域のみなさま感謝デーSPセッション 《 819千円》

◇菊川市立総合病院では、地域医療の核として地域の人々に病院を知ってもらう、親しんでもらうためのイベントを開催します。

◆クリアファイルの作成（成人式時配布） 《 44千円》

◇地域防災力の要である消防団員を確保するため、消防団の必要性を訴え、併せて市制15周年を新成人に周知します。



©菊川市



©菊川市